

2030年度までに可燃ごみ30%削減

ごみさんまる



運動

第十七回

関係廃棄物対策課

ごみ減量推進係

TEL 84-6057

プラスチック製の文房具、ハブラシを回収しています

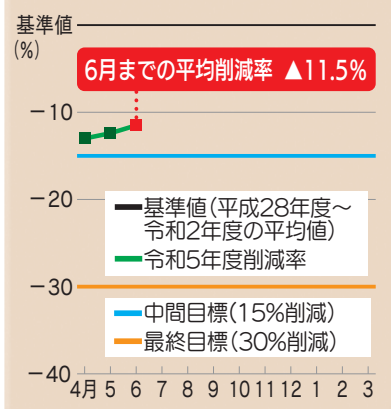


市では、民間企業が行う「使用済みペン等回収プログラム」と「ハブラシ回収プログラム」に取り組んでいます。捨てればごみとなるペンやハブラシを回収し、リサイクルすることで、ごみ減量や循環型社会形成への貢献を目指しています。市内公共施設で無料回収を行っていますので、ご協力をお願いします。



市役所に設置された回収箱

令和5年度のごみ削減率の推移※



※袋井市の家庭可燃ごみの集計

●使用済みペン等回収プログラム
回収場所 市役所1階・ホール、浅羽支所1階・ロビー

●回収対象 家庭で使った**プラスチック**が**主体**のペン、替え芯(ケース含む)、修正テープ

※鉛筆、消しゴム、定規、筆箱等は対象外

●ハブラシ回収プログラム
回収場所 市役所1階・ホール、市内全コミュニティセンター(14か所)

●回収対象 家庭で使ったハブラシ

※電動・天然毛・使い捨てのハブラシ、歯間ブラシ、歯磨きチューブは対象外

※よく洗い、乾かしたうえで、回収箱に入れてください。

聖隷袋井市民病院

聖隷袋井市立聖隷袋井市民病院 TEL 41-2777



ちょっと気になる!?

病気のはなし ③

夏に注意する病気

聖隷袋井市民病院 脳神経外科

竹原 誠也



昨年までは、常に新型コロナウイルス感染症に注意が向いていましたが、今年の夏は次の2つにも注意しましょう。

1つめは、熱中症です。炎天下での作業中や、湿度・湿度が高い室内では発症リスクが高まります。また、高齢者や持病のある方は重症化しやすい傾向があります。

めまい、冷や汗などの症状がある場合は、涼しい所に移動して体を冷やし、水分を摂りましょう。頭痛・吐き気・倦怠感がある場合は、前述のような処置に加え、病院を受診しましょう。動けなくなったり、意識障害・けいれんなどが現れたりした場合は重症です。救急車を呼んでください。

厚生労働省のホームページでは、熱中症について詳しく知ることができます。参考にしてください。



2つめは、脳梗塞です。脳梗塞は夏に最も多く発症することが国立循環器病研究センターの調査でわかっています。

脱水状態のときは、血液の粘度が上がります。また、体温が上がると熱が放出され、末梢血管が拡張し、血圧が低下します。血流が遅くなり、血栓ができやすくなることで、脳梗塞のリスクが高まります。

脳梗塞の症状は熱中症と似ています。夏に熱中症のような症状がある場合、脳梗塞の可能性もあると考えてください。

熱中症も脳梗塞も、予防には水分摂取が大切です。十分に水分を摂り、夏を乗り切りましょう。

